

第四十七回 群馬県少年の主張西部地区大会開催要項

- 一 目的
少年が、日ごろの生活をとおりて感じてゐることや考へてゐることを発表することにより、社会の一員としての自覚を高めるとともに、少年に対する県民の理解や認識を深め青少年健全育成活動の一助とする。併せて「少年の日」の普及を図る。
- 二 主催
群馬県 群馬県教育委員会 群馬県青少年育成推進会議
- 三 共催
富岡市教育委員会 西部地区市町村教育委員会教育長連絡協議会
- 四 主管
西部教育事務所
- 五 日時
令和七年八月二日（土） 十三時二十〇分～十六時五十分（受付十三時～）
- 六 会場
富岡市生涯学習センター 富岡市七日市四〇〇、一（電話〇二七四・六二・一五三一）
- 七 発表者及び参加人数
（一）発表者（二十名）
西部地区公・私立中学校・中等教育学校前期課程生徒代表、
公立特別支援学校中学部生徒代表
（二）郡市代表数
高崎市十名、藤岡市三名、富岡市三名、安中市三名、甘楽郡・多野郡一名
（三）参加者
中学校生徒、中学校職員、発表生徒保護者、市町村青少年行政担当者等
- 八 発表順
発表順は、七月二日（水）西部事務局長会議終了後に抽選で決定する。
- 九 発表内容及び時間
（一）内容
①社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。

② 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び、身の回りや友達との関わりなど。
 ③ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会のさまざまな出来事に対する意見や感想、提言など。
 左記の内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを、少年らしい自由でユニークな発想を、自分の言葉でまとめたもの。また、商業的な固有名詞の使用については極力さけること。

(二) 時間

○ 五分程度（四百字詰原稿用紙四枚程度）とする。

＊ 四分三十秒以上五分三十秒以内（県基準に準ずる）

＊ なお、生成 AI を利用した執筆・推敲は認められません。

十 審査員（敬称略）

・ 群馬県青少年育成推進会議副会長（審査員長）	下田 貴美子
・ 群馬県青少年育成推進会議理事（安中市会長）	村井 田佳子
・ 富岡市青少年育成推進員連絡協議会副会長（市代表）	中野 武弘
・ 下仁田町青少年育成推進員連絡協議会副会長（郡代表）	神戸 真
・ 藤岡市中学校長代表（藤岡市立東中学校長）	永田 伊知郎
・ 群馬県立土屋文明記念文学館学芸係長	神戸 道子
・ 西部教育事務所所長	池田 卓巳
・ 西部教育事務所管理主監	関口 正一

十一 表彰

(一) 上位四名は最優秀賞、他は優秀賞として表彰する。

(二) 上位四名は九月二十日（土）に実施される第四十七回少年の主張群馬県大会に西部地区代表として推薦する。また、本人及び保護者の承諾を得て、西部教育事務所ホームページに発表文を掲載する。

十二 その他

(一) 「少年の主張群馬県大会」に出場する4名の発表者は、西部地区大会終了後に抽選で県大会の発表順を決める。なお、社会情勢等の状況により開催方法が変更された場合は、審査委員長の抽選により決める。

（＊本要項は、実際の要項を要約しています。）